鈴木健司

宮沢賢治 研 究

文学における宗教と科学の位相

目次

序論	田中智学とウィリアム・ジェームスの視点から《心象スケッチ》の目的	
弗 一 部	詩研究	
第 一 章	- 不可構成された体験《心象スケッチ》の時と場所16青森挽歌」研究・1	1.5
第二章	・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	
第三章	《異の空間》と《銀河の窓》の意味するところ	00
第 四 章	転生する《心象》 《一七九》草稿群の成立と解体	
男 二 部	童話研究	
第 一 章	神話(宗教)・科学・心理銀河世界の成り立ち	, ,
第 二 章	(ジョバンニ》の行方	107
第 三 章	賢治と宣教師ミス・ギフォード「たった一人の神さま」というディレンマ16「銀河鉄道の夜」研究・3	
第四章	よだかからジョバンニへ	

《よだか》の系譜

初出一 第四部 第三部 第四章 第三章 第三章 第二章 第 一 章 第 二 章 第一章 覧 「批評空間」における宮沢清六氏批判の言説 《宗教的欲求の時代》と賢治受容 周辺研究 比較研究 詩集『春と修羅』の同時代的受容 童話集『注文の多い料理店』発刊をめぐって 大江健三郎小論 遠藤周作小論 坂口安吾小論 《救いのなさ》ということ 発行者・近森善一の談をもとに 宮沢賢治の法華経信仰と国柱会 宮沢賢治生誕百年の喧騒 土佐の詩人・岡本弥太の宮沢賢治理解 反転の思想 神の温もりと神秘主義 216 227 219 200 175 162 151 142